

ひょう れい
憑霊信仰と日本中世社会

【岡山大学文学部叢書1】

とくなが せいこ
徳永誓子 著

▼A5判・上製カバー・296頁・定価三、八五〇円



人はモノノケをいかに調伏したのか？
憑霊を利用したヨリマシ加持をめぐる
仏教と神祇信仰の交錯、それに関
わった宗教者の展開を考察。

2022年4月刊行

【目次】

序章

第一節 本書の課題／第二節 本書の構成

第一章 古代・中世の験者

はじめに／第一節 験者の定義／第二節 験者以前／
第三節 験者と修験道／おわりに

第二章 護法童子考

はじめに／第一節 漢文記録・文書の護法／第二節
『日本国現報善悪霊異記』の護法／第三節 「つく」護法
／第四節 修行と護法／おわりに

第三章 梓弓と鼓

はじめに／第一節 梓弓と鼓の併用／第二節 『春日
権現験記絵』のミコ／第三節 護法占とヨリマシ加持
／第四節 人の霊・神の霊／おわりに

第四章 ヨリマシと験者

はじめに／第一節 「つく」と「よる」／第二節 物付と
ミコ／第三節 ヨリマシ加持と遊戯盤／おわりに

第五章 諸天・神祇と念仏

「融通念仏縁起絵巻」毘沙門天靈験譚の分析―
はじめに／第一節 「毘沙門天名帳加入の段」／第二節
「諸神諸天冥衆名帳加入の段」／第三節 「鳥畜善願に
与するの段」／おわりに

第六章 騎牛の疫神

「融通念仏縁起絵巻」知恩院蔵本・フリーア美術館
蔵本「正嘉疫癘段」疫神図の検討―

はじめに／第一節 広隆寺牛祭の検討／第二節 牛を
連れた眷属／第三節 乞食と疫神／おわりに

終章

図版一覧

あとがき

索引

◆著者略歴

一九七一年長野県生まれ。一九九九年京都大学文学
院文学研究科博士後期課程単位取得退学。二〇〇二
年京都大学博士（文学）。二〇一三年総合研究大学院
大学文化科学研究科博士後期課程修了、博士（学術）。現
在、岡山大学学術研究院社会文化科学学域・文学部・
文明動態学研究所准教授。

注文書	様冊
(書店印)	ご担当
徳永誓子著	法藏館
憑霊信仰と 日本中世社会	定価三、八五〇円
ISBN:978-4-8318-6071-2 C3021	住所
お名前	お電話

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

日本史